

1 鮫島 大輔 / 高崎モントレイ西壁面



1979年 兵庫県尼崎市生まれ
2005年 多摩美術大学美術学部大学院美術研究科 博士前期課程 絵画専攻修了
APT2019に参加。風景を描いた球体によって不思議な空間を作り出した。

6 大竹 夏紀 / NODE33



1982年 群馬県富岡市生まれ
2008年 多摩美術大学大学院美術研究科デザイン専攻修了
染色の伝統技法である蠟けつ染めで、絹布に染料で絵画を制作、国内外で作品発表をしている。

9 衣 真一郎 / 井上病院



1987年群馬県生まれ。東京造形大学絵画専攻卒業、パリ国立高等美術学校交換留学を経て、2016年 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻修了。榛名湖アーティスト・レジデンス常駐職員。

11 津久井 ひとみ / 丸善第一ビル正面看板



群馬県桐生市在住。旧山田かまち水彩デッサン美術館元代表、広瀬毅郎氏に師事。実在する場所や人物から、心に浮かんだストーリーを表現した絵画を制作。今回、楽園に見立てた高崎市を表現。

15 タムラサトル / 大手前通り歩道わき



1972年、栃木県生まれ。1995年、筑波大学芸術専門学群総合造形専攻卒業。なんの背景ももたない、思想的に真っ白な作品をめざし、意味の破壊をテーマに作品を制作。2017・2019年のAPTに参加。

2 渡辺 香奈 / ペDESTリアンデッキ天井



群馬県高崎市出身
2003年慶應義塾大学総合政策学部卒業後、2005年に慶應義塾大学大学院政策メディア研究科修了。APT2018では、緻密な花の絵で、高島屋のウインドーを飾った。

7 力石 咲 / 慈光通り



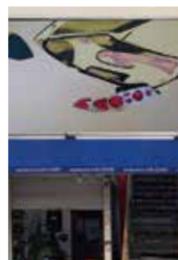
1982年、埼玉県生まれ。「世界を編みくむ」というミッションを継続中の、ハイパー・ニット・クリエイター。APT2017に参加。空き店舗の展示と街中をカラフルに楽しく編みくむんだ。

9 川島 一恵 / 井上病院



1984年群馬県富岡市出身。今回は山で切り倒された様々な木々から新しい木を作り出し、葉には生命が増殖していくイメージで描いた絵をプリントする。力強く生命が再生する様子を表現する。

12 岸 恭平 / CARO2F



1978年群馬県生まれ、2006年東京芸術大学油画卒業。十代後半、高崎で美術を学ぶ。自動車やバイク、と日本美術の要素を構成のきっかけにして、メタリック塗料などで平面作品を制作している。

16・17 茂木 康一 / タブノキ広場または飛竜の松前広場



1973年高崎市生まれ。1991年独自に金属加工を始め、独創的な作風を習得。自然界の造形美に興味を持ち、幼少期より続く日々の観察で詰め込まれた膨大な形を自身の曲線として表現している。

3 フランキー スイーヒ / 高島屋入り口



1988年東京生まれ。日本とアメリカのハーフ。ニューヨークの美大 School of Visual Arts 卒業後、美術家として幅広く活動。榛名湖アーティストレジデンスの車や自転車の装飾をした。

7 平岩 葉子 / 慈光通り歩道の花壇



1984年東京都生まれ。桐生市在住。多摩美術大学工芸科陶専攻卒業。東京藝術大学大学院陶芸専攻修了。人間をモチーフに内面や心情、どこかにいそうなあの人をテーマに彫刻作品を制作。

10 高橋 洋直 / アイディーコート



1987年栃木県鹿沼市に生まれる。2009年文星芸術大学美術学部彫刻専攻卒業。日常に使われるものから虫などをモチーフにした立体作品を発表している。APT2019に参加。

12 温井 大介 / CARO3F



群馬県生まれ。藤岡市在住。高崎で美術を学ぶ。東北芸術工科大学卒業選抜賞受賞。群馬県を中心に作品を発表、展示のキュレーションを行う。今回の目標はがんばって良い絵を描くこと。

18 根本 剛 / OPA大型ビジョン



1975年生まれ桐生市在住。武蔵野美術大学造形学部卒業。個人表現から商品企画、企業広告、ワークショップ、デザイン教育まで活動は多岐にわたる。今回はアニメーションにて『happy yellow』な世界を届けたい。

4 豊田 玉之介 / ペDESTリアンデッキ手すり上壁面



1988年群馬県高崎市生まれ。1回目のアートプロジェクトに参加。2011年信州大学教育学部芸術教育専攻美術教育分野卒業。高崎市在住。おもにイラストを制作している。

8 キール ハーン / 慈光こども園



1978年アメリカ・ミズーリ州生まれ。2001年トルーマン大学卒業。22歳で初来日し、2013年からは群馬県藤岡市鬼石でアーティスト・イン・レジデンス「シロオニスタジオ」を運営。

11 吉野 もも / 丸善第一ビル壁画



1988年東京都生まれ。2012年多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業。2014年ロイヤルアカデミースクール交換留学を経て2015年東京藝術大学大学院美術研究科油画専攻修士課程修了。

13 TAKU / 旧デキシーズ横トタン



2001年生まれ。群馬県高崎市出身。中学生時代、父と訪れた高崎市内のマイクロブルワリー(シンキチ醸造所)において、コピー用紙に油性マジックペン(マッキー)で絵を描き始める。

18 阿部 浩之 / OPA大型ビジョン



1985年栃木県生まれ。東京都在住。武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻修了。滞在した地域で出来事や記憶を調査しながら、外部からやってきた人のあしあとを追いかけて、制作を行う。

5 井上 純 / 旭町ビルガラス面(窓)



ファッションや音楽ともリンクし多岐に渡り作品を発表。国内を始め、海外ではメルボルン、パリなどでも数々の個展を開催している。2017年からAPTに参加。キッズワークショップなども行った。

8 圓山 和幸 / 安国寺テナント



1976年生まれ、2002年多摩美術大学院美術研究科絵画専攻版画研究領域修了。2011年より群馬県桐生市に移住し、忘れられた物語や記憶、それに関連する桐生の絹織物のルーツを探る作品を制作。

11 福田 絵理 / 丸善第一ビル1F(デイリーヤマザキ跡)



1988年東京生まれ。2013年武蔵野美術大学造形学部油画学科油絵専攻卒業。2015年武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。榛名湖アーティスト・レジデンス常駐職員。

14 遠藤 夏香 / 金子園茶店



1984年群馬県生まれ。2010年武蔵野美術大学大学院造形研究科油絵コース修了。制作する場所の過去や痕跡、現在そこにいる人間の言葉や物語をきっかけに身体的・直接的なアプローチでイメージと空間を作る。